



2024年10月29日

各位

会社名 株式会社日本オーエー研究所
(コード番号 5241 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 奥山 宏昭
問合せ先 管理本部担当
取締役執行役員 町野 公彦
TEL 03-6261-0287
URL <https://www.noar.co.jp>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月14日に公表しました業績予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年12月期通期 業績予想数値の修正(2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円/株
前回発表予想(A)	2,879	93	89	58	85.13
今回修正予想(B)	2,915	114	109	71	104.56
増減額(B-A)	36	21	20	13	
増減率(%)	1.2	23.3	23.5	22.8	
(ご参考)前年実績 (2023年12月期)	2,731	41	37	26	39.32

2. 修正の理由

2024年12月期通期の売上高については、主力の官公庁に向けた「公共系事業」は、前回発表予想通り関税関連システム、及び国税関連システムにおいて、2023年12月期より開始された次世代システム開発が佳境を迎え、受注量が計画よりも更に大きく増加し、売上が増加いたしました。また、「金融・法人系事業」は「公共系事業」において佳境を迎える案件へ人材を確保する必要があり、前期比を3.5%減で計画した売上で推移しております。一方、売上原価については、慢性的な人材不足の中、「公共系事業」の受注量増加に伴い、技術力のある即戦力を確保するため、ビジネスパートナーの要員確保を行った結果、外注加工費が増加したため、売上原価も増加しました。また、販売費及び一般管理費につきま

しては、2023年12月期は内部管理体制強化に伴う管理部門の人員の採用が進んだことによる採用費、人件費の増加、及び2023年7月に本社を移転したことによる移転関連費用等の増加がありました。2024年12月期はこれら費用が一巡したことにより、前回発表予想を下回る見込みとなっております。以上の結果、営業利益は前回の業績予想を上回る見込みとなりました。更に、営業外費用は短期プライムレートの上昇により支払利息が予想を上回る見込みですが、経常利益及び当期純利益についても、前回の業績予想を上回る見込みとなっております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。